

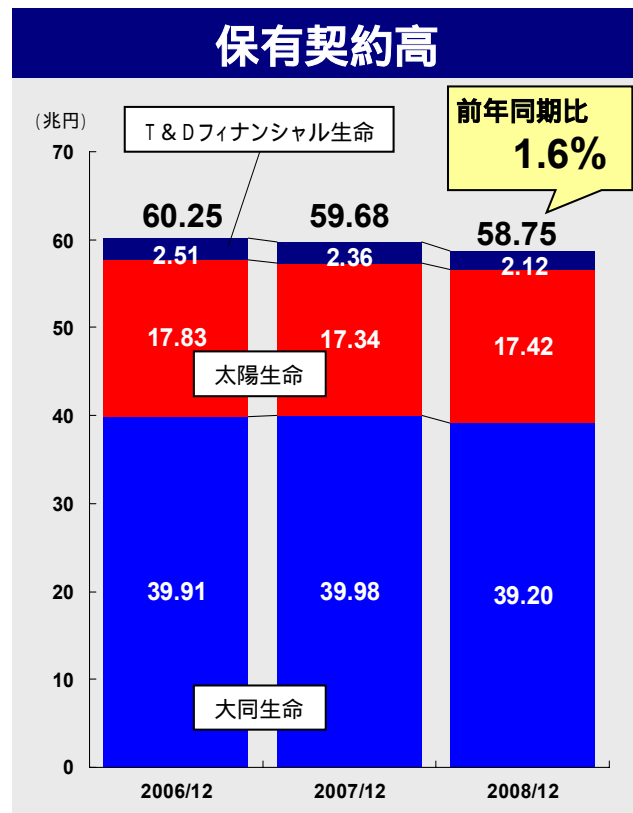
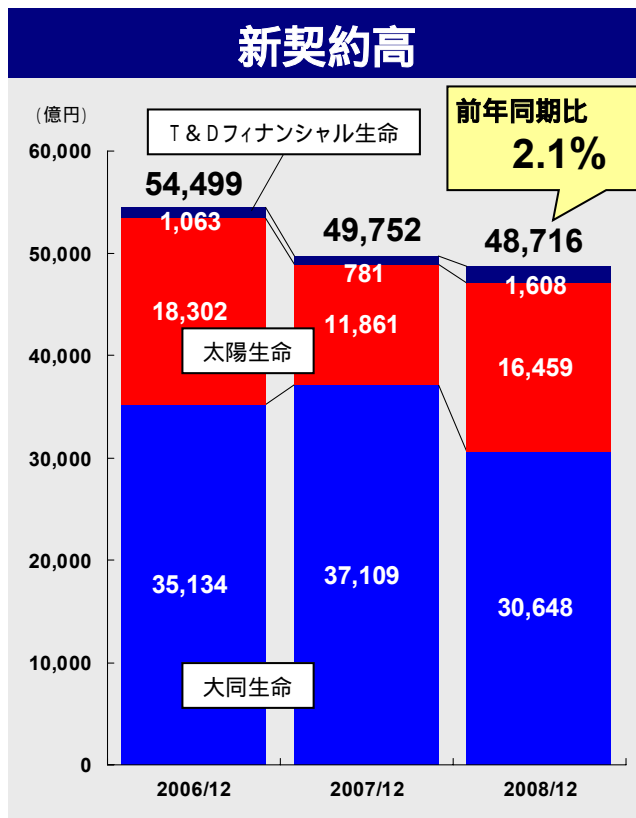
株式会社 T&Dホールディングス

2009年3月期第3四半期
決算のご説明

T&Dホールディングス 業績のポイント

- 生保3社合計の新契約高は前年同期を下回り、解約失効高は増加。保有契約高は年度始から減少
- 株式市場の急落や円高進行による資産運用収支の悪化により経常損失・四半期純損失となり、基礎利益も前年同期から大幅に減少
- 当第3四半期までの業績を踏まえ、通期業績予想・配当予想を修正

契約業績



*個人保険・個人年金保険合計 ** 新契約高には、転換による純増加を含みます。

契約業績：大同生命

(億円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減率	
新契約高*				
個人保険・個人年金合計	30,648	37,109	▲17.4%	前年同期のような料率改定等のプラス要因がなかったことや景況感の悪化による
うち個人定期保険	29,628	36,044	▲17.8%	
減少契約高**				
個人保険・個人年金合計	37,612	34,563	8.8%	景況感の悪化によりキャッシュバリュウのある長期の定期保険を中心に解約が増加したことによる
うち個人定期保険	35,070	31,991	9.6%	
うち解約失効高	29,820	27,483	8.5%	
解約失効率(年換算)***	9.97%	9.22%	0.75P	
うち個人定期保険	28,333	26,074	8.7%	
保有契約高				年度始より 6,963億円
個人保険・個人年金合計	392,007	399,867	▲2.0%	年度始より 5,441億円
うち個人定期保険	356,312	362,234	▲1.6%	
新契約年換算保険料*	485	572	▲15.1%	
保有契約年換算保険料	6,761	6,920	▲2.3%	

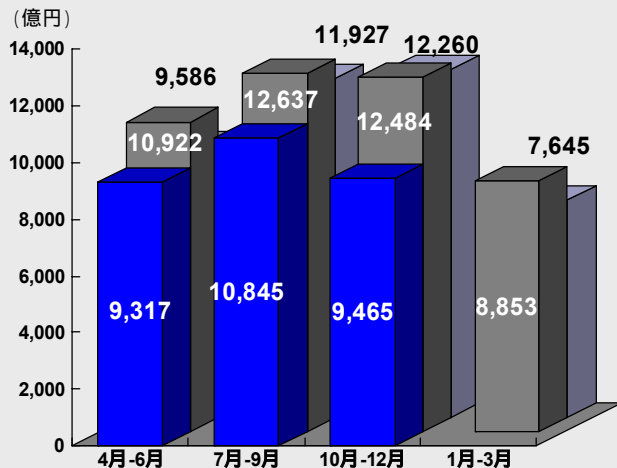
* 新契約には、転換による純増加を含みます。

** 減少契約高 = 新契約高 - 各前年度末からの保有契約高の増加分

*** 解約失効率(年換算) = 解約失効高 / 年度始保有契約高 × 4/3

四半期別業績推移:大同生命 (個人定期保険)

新契約高*の推移

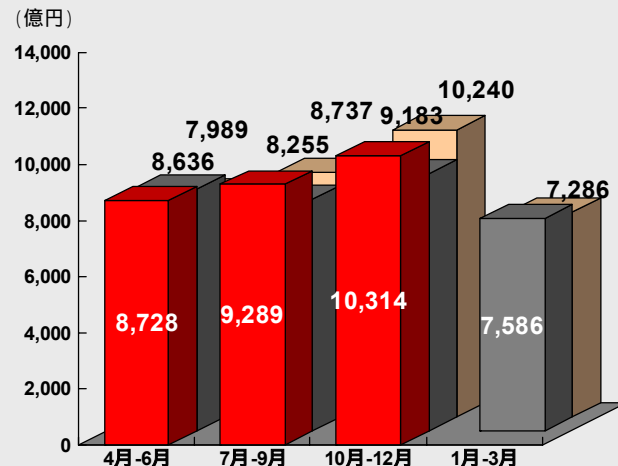


(各四半期分実績)

■ 2009年3月期 ■ 2008年3月期 ■ 2007年3月期

* 新契約高には、転換による純増加を含みません。

解約失効高の推移



(各四半期分実績)

■ 2009年3月期 ■ 2008年3月期 ■ 2007年3月期

契約業績: 太陽生命

(億円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減率
新契約高 *			
個人保険・個人年金合計	16,459	11,861	38.8%
うち保障性商品	15,213	10,584	43.7%
うち転換による純増加	5,018	2,138	134.7%
減少契約高 **			
個人保険・個人年金合計	14,066	14,892	▲ 5.5%
うち解約失効高	9,498	10,322	▲ 8.0%
解約失効率(年換算) ***	7.37%	7.80%	▲ 0.43P
保有契約高			
個人保険・個人年金合計	174,215	173,414	0.5%
うち保障性商品	127,955	124,983	2.4%
新契約年換算保険料 *	267	257	4.1%
保有契約年換算保険料	6,200	6,437	▲ 3.7%

2008年10月に投入した新商品「保険組曲Best」の販売好調による

継続率を高める施策を引き続き注力したことによる

・年度始より+2,393億円
・保障性商品の占率は73.4%(年度始より1.3ポイント増)

うち第三分野(前年同期比);
・新契約76億円(+1.7%)
・保有契約1,109億円(-0.6%)

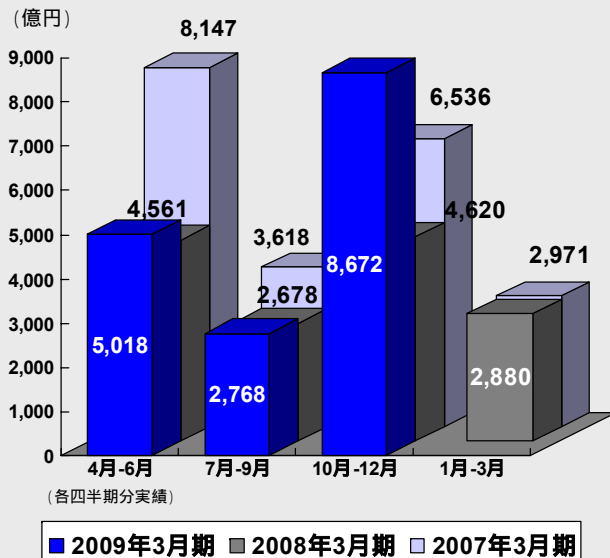
* 新契約には、転換による純増加を含みます。

** 減少契約高 = 新契約高 - 各前年度末からの保有契約高の増加分

*** 解約失効率(年換算) = 解約失効高 / 年度始保有契約高 × 4/3

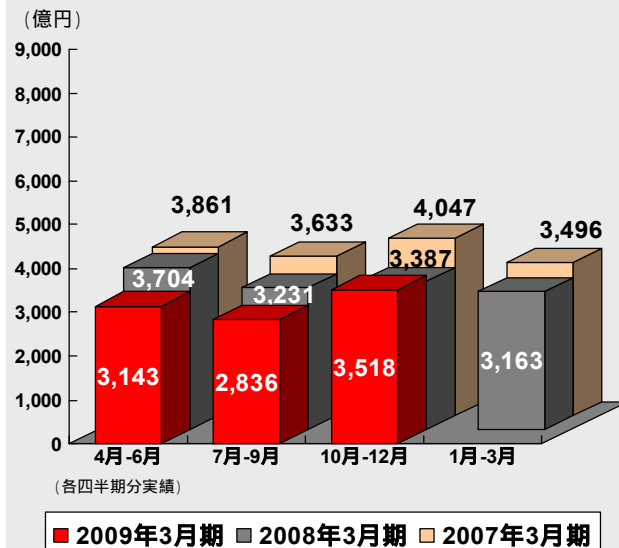
四半期別業績推移: 太陽生命 (個人保険・個人年金)

新契約高* の推移



* 新契約高には、転換による純増加を含みます。

解約失効高の推移



契約業績:T&Dフィナンシャル生命

変額個人年金販売状況

	2008年12月期		2007年12月期	
	件数	収入保険料	件数	収入保険料
販売高	26,660件	1,626億円	10,058件	874億円
うち銀行窓販*	26,558件	1,614億円	8,694件	728億円
期末販売代理店*	57銀行、3証券会社、2その他		53銀行、3証券会社、2その他	

*銀行には信用金庫を含みます。

下記の新契約高に中途増額分の保険料18億円を加えた、収入保険料ベースの販売実績を記載

(億円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減率
新契約高*			
変額個人年金	1,608	781	105.9%
減少契約高**			
個人保険・個人年金合計	2,931	2,402	22.0%
うち解約失効高	1,063	1,300	▲18.2%
うち変額個人年金	140	228	▲38.4%
解約失効率(年換算)***	3.14%	4.89%	▲1.75P
保有契約高			
個人保険・個人年金合計	21,287	23,612	▲9.8%
うち変額個人年金	6,378	6,457	▲1.2%
新契約年換算保険料*	304	106	184.3%
保有契約年換算保険料	1,251	987	26.8%

2008年6月下旬に投入した新商品「ファイブテン」(販売名称)の販売好調により、前年同期より827億円増加

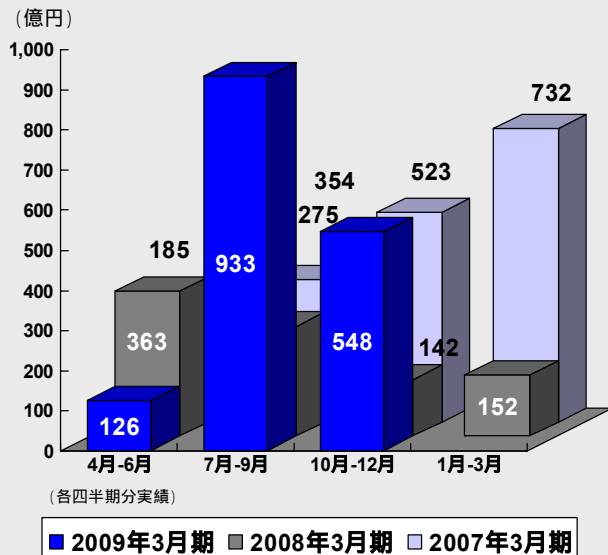
変額個人年金の保有件数、保有契約高は年度始から24,572件、410億円の純増加

* 新契約には、転換による純増加を含みます ** 減少契約高 = 新契約高 - 各前年度末からの保有契約高の増加分

*** 解約失効率(年換算) = 解約失効高 / 年度始保有契約高 × 4/3

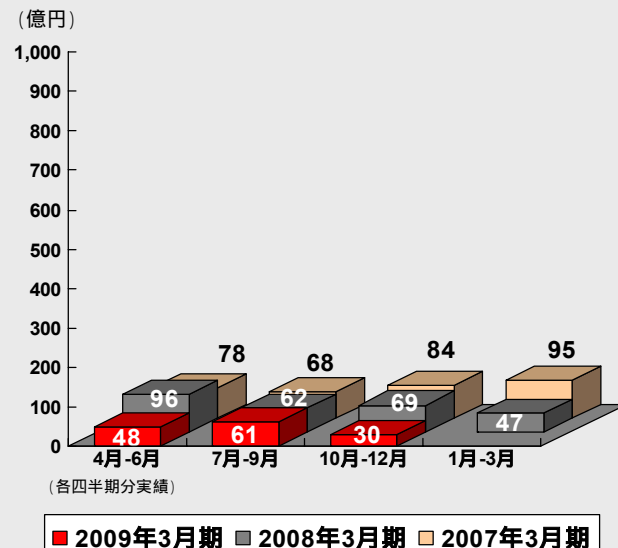
四半期別業績推移：T&Dフィナンシャル生命 (変額個人年金)

新契約高* の推移



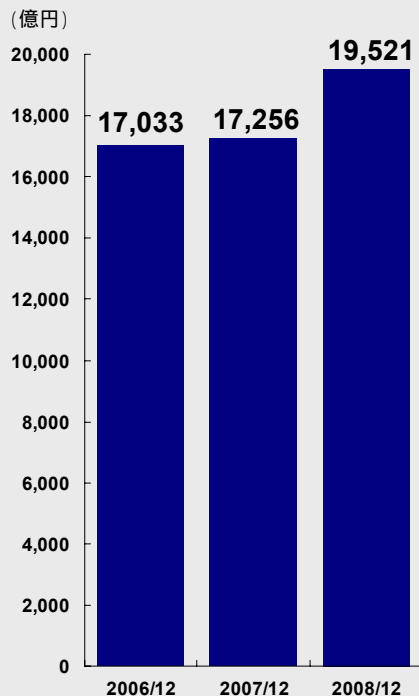
* 新契約高には、転換による純増加を含みます。

解約失効高の推移

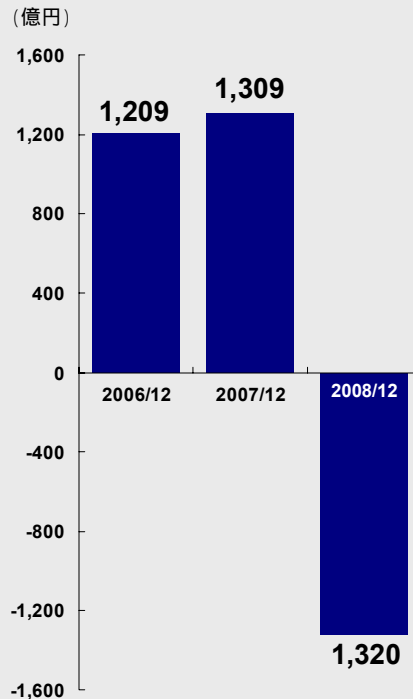


連結主要収支

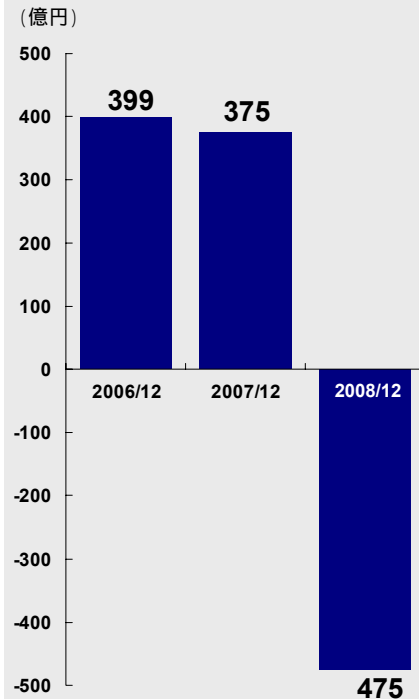
経常収益



経常利益



四半期純利益



連結損益計算書(要約)

(億円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減額
経常収益	19,521	17,256	2,264
保険料等収入	12,568	12,309	258
資産運用収益	3,203	2,960	242
うち利息及び配当金等収入	1,906	2,109	▲203
うち売買目的有価証券運用益	-	36	▲36
うち有価証券売却益	905	649	255
うち金融派生商品収益	165	-	165
その他経常収益	3,749	1,986	1,763
うち責任準備金戻入額	3,112	1,413	1,698
経常費用	20,841	15,946	4,894
保険金等支払金	13,948	12,706	1,242
責任準備金等繰入額	6	6	▲0
資産運用費用	4,648	1,127	3,521
うち売買目的有価証券運用損	381	-	381
うち有価証券売却損	1,813	271	1,542
うち有価証券評価損	635	184	451
うち金融派生商品費用	-	180	▲180
うちその他運用費用	691	122	569
事業費	1,603	1,544	59
その他経常費用	634	561	72
経常利益	▲1,320	1,309	▲2,630
特別損益	960	▲205	1,166
契約者配当準備金繰入額	164	376	▲212
税金等調整前四半期純利益	▲524	727	▲1,251
法人税等(含む調整額)	▲49	351	▲401
四半期純利益	▲475	375	▲850

・大同生命: 158億円
 ・太陽生命: 308億円
 ・T&Dフィナンシャル生命: +724億円

・大同生命: 110億円(主にプライベートエクイティファンドからの配分金減少による)
 ・太陽生命: 主に外貨建債券の利息減少による

うち太陽生命: 732億円

うち為替予約関連
 ・大同生命: 181億円
 ・太陽生命: 7億円

大同生命においてヘッジファンドの運用損益が悪化

・大同生命: +932億円(主に団体年金)
 ・太陽生命: +380億円(主に団体年金)

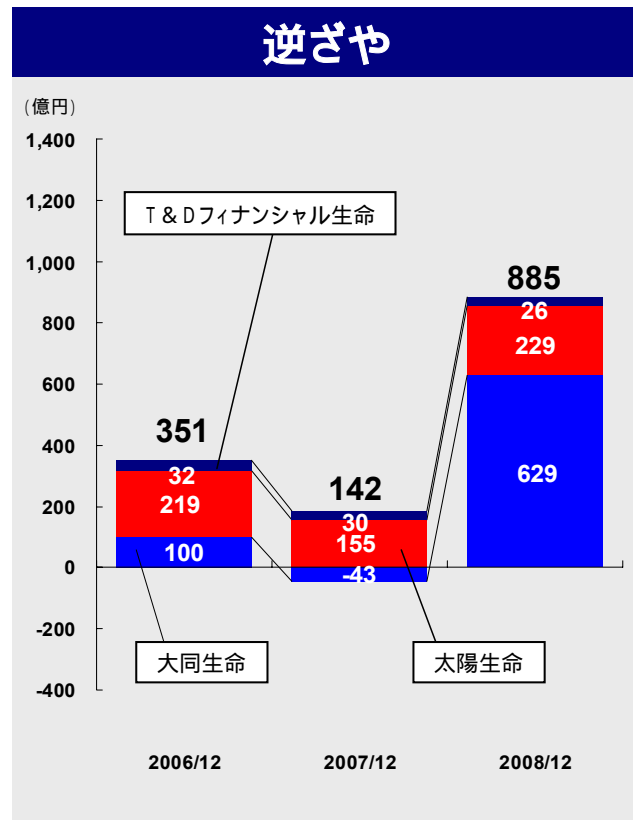
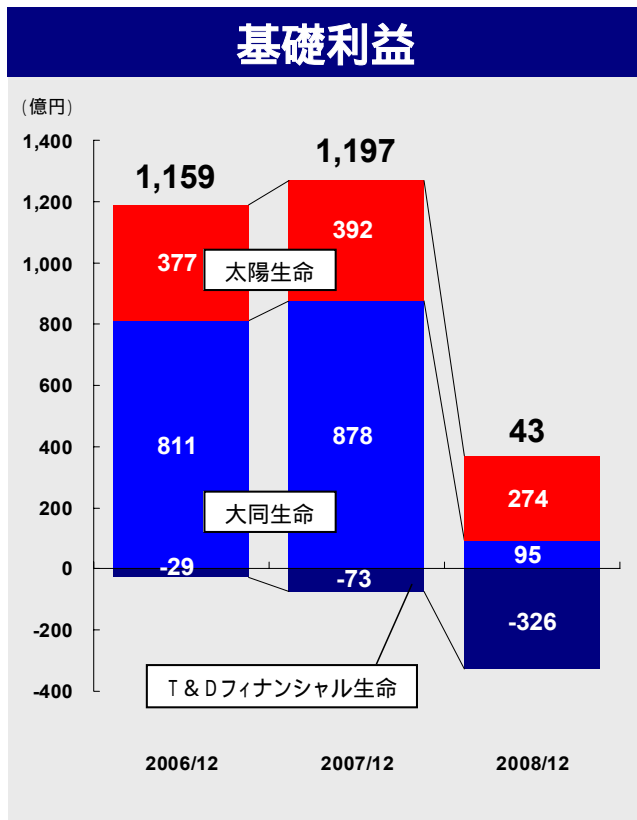
・大同生命: 456億円(前年同期比+417億円)
 ・太陽生命: 1,354億円(" +1,124億円)

・大同生命: 320億円(前年同期比+206億円)
 ・太陽生命: 313億円(" +241億円)

大同生命において含み損となっていた投信を解約

価格変動準備金戻入額955億円
 ・大同生命: 336億円
 ・太陽生命: 618億円

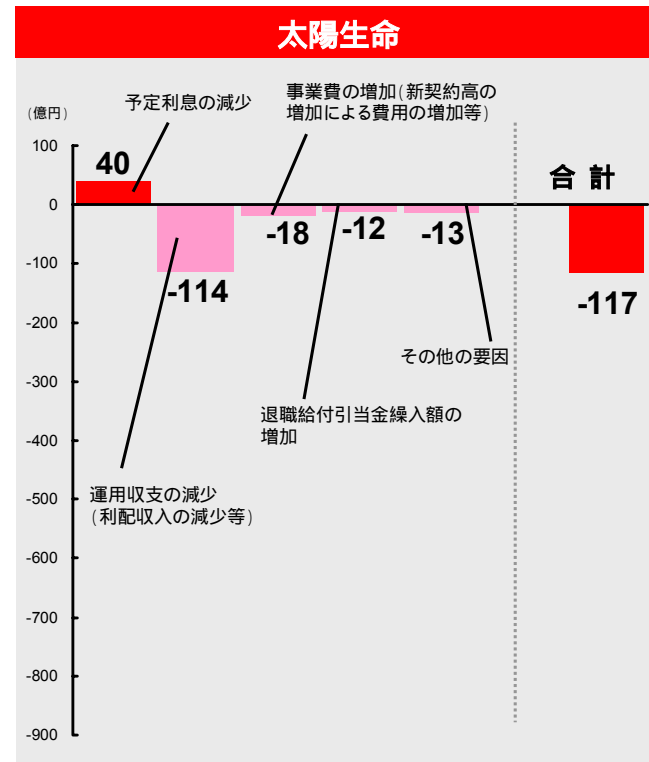
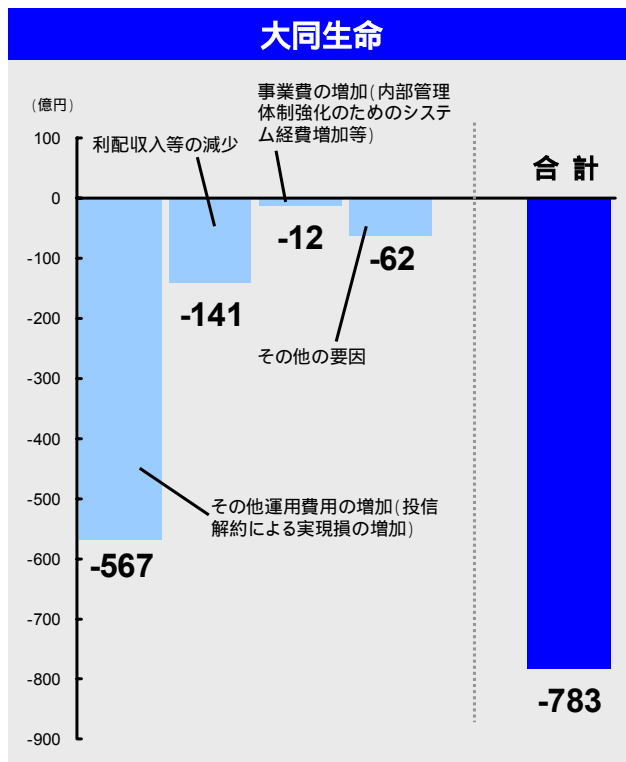
基礎利益・逆ざや



*2007年12月期の3社合算の逆ざや額は、大同生命の順ざや額43億円を控えています。

基礎利益の増減要因

2008年12月期の基礎利益の増減要因 (2007年12月期比)



連結貸借対照表(要約)

価格変動準備金の戻入
 ・大同生命： 336億円
 ・太陽生命： 618億円

危険準備金の戻入
 ・太陽生命： 269億円

	(億円)				(億円)		
	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額		2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
資産の部				負債の部			
現預金・コール	6,219	5,882	336	保険契約準備金	117,988	121,377	▲ 3,389
買入金銭債権	5,168	4,305	862	責任準備金	115,643	118,756	▲ 3,112
金銭の信託	820	1,347	▲ 526	危険準備金	1,741	1,982	▲ 240
有価証券	83,196	92,445	▲ 9,249	価格変動準備金	417	1,372	▲ 955
貸付金	22,364	23,634	▲ 1,270	負債合計	122,187	126,887	▲ 4,700
有形固定資産	3,067	3,092	▲ 24	純資産の部			
その他資産	2,098	1,990	108	株主資本	4,122	4,759	▲ 637
繰延税金資産	2,120	664	1,456	資本金	1,185	1,185	-
貸倒引当金	▲ 27	▲ 39	11	資本剰余金	1,061	1,061	▲ 0
資産合計	125,385	133,660	▲ 8,275	利益剰余金	1,884	2,519	▲ 634
				評価・換算差額等	▲ 941	1,994	▲ 2,935
				その他有価証券評価差額金	▲ 464	2,468	▲ 2,933
				土地再評価差額金	▲ 480	▲ 480	▲ 0
				純資産合計	3,198	6,772	▲ 3,574
				負債純資産合計	125,385	133,660	▲ 8,275

・大同生命： 1,671億円
 ・太陽生命： 1,293億円

一般勘定資産構成比

大同生命

株式エクスポージャー**

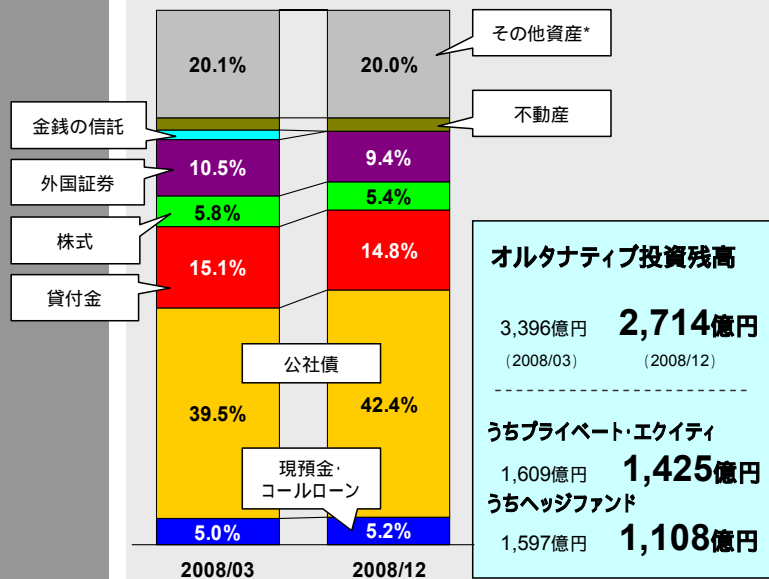
10.9%

(2008/03 14.5%)

外貨エクスポージャー***

2.8%

(2008/03 3.4%)



太陽生命

株式エクスポージャー**

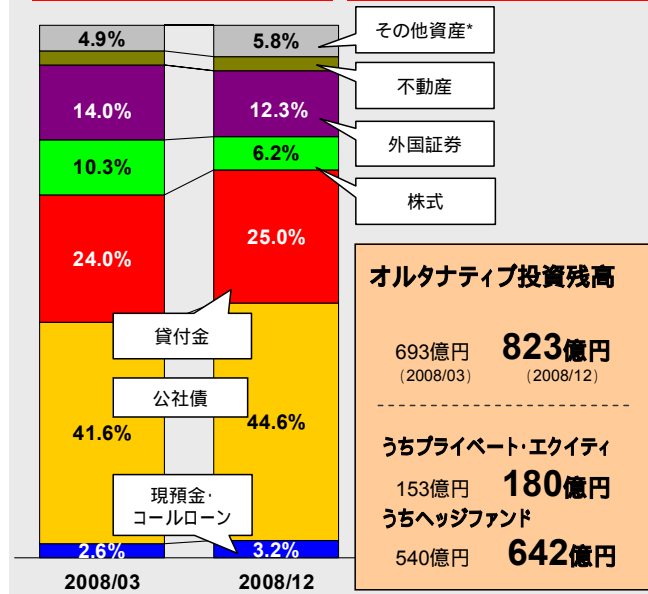
4.5%

(2008/03 10.9%)

外貨エクスポージャー***

2.8%

(2008/03 5.2%)



*その他資産：その他の証券(主に投資信託)、繰延税金資産、買入金銭債権など **株式先物、投信、金銭の信託内の株式等を含めた実質的な株式エクスポージャー

為替ヘッジ等を含めた実質的な外貨エクスポージャー *エクスポージャー比率の計算は各社の採用する方法によります 株式会社T&Dホールディングス 2009年3月期第3四半期業績概況のご説明

一般勘定資産の差損益

(時価のあるものを対象)

(億円)

	大同生命		太陽生命		T&Dフィナンシャル生命		生保3社合算		
	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
合計	▲ 334	1,638	868	2,666	52	14	586	4,320	▲ 3,733
公社債	227	307	1,093	631	52	15	1,373	954	419
株式	526	1,147	178	2,105	-	-	704	3,253	▲ 2,548
外国証券	▲ 168	▲ 38	▲ 420	7	▲ 0	▲ 0	▲ 588	▲ 31	▲ 557
その他の証券	▲ 973	164	▲ 18	▲ 110	-	▲ 0	▲ 991	53	▲ 1,044
買入金銭債権	53	54	34	32	-	-	88	87	1
譲渡性預金	-	-	-	0	-	-	-	0	▲ 0
金銭の信託	-	3	-	-	-	-	-	3	▲ 3
土地等の差損益	329	352	360	358	-	-	690	710	▲ 20

* 大同生命、太陽生命の土地等の差損益は、原則として鑑定評価額。重要性の低い物件等については公示価格をもとに算出しています

健全性指標・EEV上の修正純資産

(億円)

	2008年 12月期	2008年 3月期	増減
大同生命			
ソルベンシー・マージン比率	800.6%	1,096.3%	▲ 295.7P
実質純資産	4,588	7,772	▲ 3,183
EEV上の修正純資産	3,119	5,329	▲ 2,209
太陽生命			
ソルベンシー・マージン比率	820.4%	1,000.6%	▲ 180.2P
実質純資産	3,761	6,597	▲ 2,835
EEV上の修正純資産	3,107	4,847	▲ 1,739
T&Dフィナンシャル生命			
ソルベンシー・マージン比率	963.3%	912.4%	50.9P
実質純資産	970	637	332
EEV上の修正純資産	730	395	335
生保3社合計			
実質純資産	9,320	15,007	▲ 5,687
EEV上の修正純資産	*	6,557	10,571 ▲ 4,014

主にその他有価証券評価差損益の減少や負債内部留保の減少により各指標とも減少・低下

最低保証リスクに係る責任準備金繰入額が増加した一方、2008年12月に資本増強(400億円)を実施したことによる

* T & Dフィナンシャル生命は2008年12月にT & Dホールディングスを引受先として400億円の増資を行っておりますが、T & Dホールディングスは増資を行っておりませんので、グループの金額は3社単純合計より400億円少ない金額としております

2009年3月期 業績予想

- 金融市場の混乱による株式市場の低迷と当第3四半期の業績を踏まえ、2008年11月19日発表の通期業績予想を修正

通期業績予想(T&Dホールディングス連結)

(億円)

	2009年3月期 通期予想	2009年3月期 第3四半期	進捗率	前回予想 (2008/11/19)	2008年3月期 (参考)
経常収益	24,000	19,521	81.3%	23,400	23,300
経常利益	▲ 1,550	▲ 1,320	-	560	1,557
当期純利益	▲ 840	▲ 475	-	20	367

通期見通し(生保3社単体合算)

(億円)

	2009年3月期 通期予想	2009年3月期 第3四半期	進捗率	前回予想 (2008/11/19)	2008年3月期 (参考)
新契約高*	60,100	48,716	81.1%	62,600	62,018
保有契約高*	583,300	587,510	-	587,900	593,403
保険料等収入	17,100	12,567	73.5%	17,800	16,131
基礎利益	100	43	43.0%	980	1,597
逆ざや	1,070	885	82.7%	440	-

* 個人保険、個人年金保険合計。新契約高には、転換による純増加を含みます

(参考)2009年3月期 通期業績予想:生保3社

(億円)

	大同生命			太陽生命			T&Dフィナンシャル生命			
	2009年 3月期	前回予想 (2008/11/19)	2008年 3月期	2009年 3月期	前回予想 (2008/11/19)	2008年 3月期	2009年 3月期	前回予想 (2008/11/19)	2008年 3月期	
通期業績予想	経常収益	11,700	11,200	11,363	10,500	10,800	10,003	3,100	3,200	1,804
	保険料等収入	8,200	8,300	8,433	6,300	6,400	6,357	2,600	3,100	1,340
	経常利益	▲ 690	370	1,046	▲ 600	410	570	▲ 290	▲ 250	▲ 96
	基礎利益	130	780	1,248	410	410	530	▲ 440	▲ 210	▲ 181
	当期純利益	▲ 350	100	304	▲ 300	80	120	▲ 200	▲ 170	▲ 69
通期見直し	新契約高	38,600	40,700	46,342	19,200	19,200	14,741	2,300	2,700	933
	各社主力商品	37,400	39,200	44,898	-	-	-	** 2,300	2,700	933
	保有契約高	389,500	392,300	398,971	172,400	172,400	171,822	21,400	23,200	22,610
	各社主力商品	354,400	356,800	361,753	-	-	-	6,900	8,100	5,968
	保有契約年換算保険料	6,700	6,700	6,891	6,200	6,200	6,373	1,300	1,300	993
	逆ざや額	790	160	*** -	250	250	176	30	30	41
	解約失効率	9.6%	9.5%	8.93%	7.5%	7.5%	7.64%	6.2%	6.5%	6.56%

* 契約高は個人保険・個人年金保険。新契約高には、転換による純増加を含みます。大同生命の主力商品は個人定期保険、T&Dフィナンシャル生命の主力商品は変額個人年金保険

** 中途増額分を含みません。中途増額分を含めた収入保険料ベースの業績目標は2,400億円となります

*** 大同生命は217億円の順ざやとなっています

株主還元

- 2009年3月期の当期純利益は840億円の損失を見込むものの、安定的な配当の実施を重視し、1株あたり45円を予定

(各3月期)	2005	2006	2007	2008
1株あたり配当金	45円	55円	65円	65円
配当総額	108億円	135億円	160億円	160億円
配当還元対象利益	371億円	615億円	638億円	657億円
当期純利益	371億円	355億円	387億円	367億円
負債内部留保の 超過繰入額(税引後)	-	260億円	250億円	289億円

2009年3月期予想

45円

参考資料

✓ 損益計算書(要約)	22
✓ 貸借対照表(要約)	26
✓ 一般勘定資産構成比	30
✓ 外国証券・その他の証券の内訳	32
✓ 外国証券(公社債)の内訳	33
✓ 有価証券評価損の内訳	34
✓ 一般勘定資産の差損益	35
✓ 基礎利益・逆ざや・平均予定利率	37
✓ 配当区分別構成比	39
✓ 健全性指標明細	41
✓ 主要業績の推移	44

損益計算書(要約):大同生命単体

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減額	(億円)
經常収益	9,294	8,326	968	
保険料等収入	6,126	6,284	▲ 158	
うち個人保険(個人年金含む)	4,934	5,012	▲ 78	うち個人定期保険 16億円
資産運用収益	1,323	1,318	4	
うち利息及び配当金等収入	956	1,066	▲ 110	主な内訳 ・投信配当金: +53億円 ・プライベートエクイティファンドの配当金: 112億円 ・株式配当金: 18億円 ・預貯金利息: 18億円
うち売買目的有価証券運用益	-	36	▲ 36	ヘッジファンドの運用損益悪化により 417億円
うち有価証券売却益	173	98	75	
うち金融派生商品収益	173	-	173	・為替予約: 181億円(前年同期比+221億円) ・株式先物: 16億円(同 42億円)
その他經常収益	1,844	722	1,121	
うち責任準備金戻入額	1,746	613	1,133	
經常費用	10,078	7,463	2,614	
保険金等支払金	7,035	6,103	932	主な内訳 ・団体年金 保険金: +320億円 ・団体年金 その他返戻金: +300億円 ・団体年金 解約返戻金: +166億円
責任準備金等繰入額	5	6	▲ 0	
資産運用費用	2,047	376	1,671	
うち売買目的有価証券運用損	381	-	381	
うち有価証券売却損	456	39	417	主な内訳(前年同期比) ・その他証券(投信): 387億円(+386億円) ・外国証券: 65億円(+28億円)
うち有価証券評価損	320	113	206	
うち金融派生商品費用	-	19	▲ 19	
うちその他運用費用	663	96	567	主な内訳(前年同期比) ・国内株式: 136億円(+26億円) ・外国証券: 45億円(+43億円) ・その他の証券: 122億円(+121億円)、 うちプライベートエクイティファンド+75億円(+75億円)、投信46億円(+46億円)
事業費	871	859	12	
その他經常費用	117	118	▲ 1	
經常利益	▲ 783	862	▲ 1,646	
特別損益	337	▲ 48	385	
契約者配当準備金繰入額	79	271	▲ 191	
税引前四半期純利益	▲ 526	542	▲ 1,068	
法人税等(含む調整額)	▲ 145	246	▲ 392	含み損となっていた投信を解約
四半期純利益	▲ 380	295	▲ 676	うち価格変動準備金戻入額 336億円

損益計算書(要約): 太陽生命単体

	(億円)		
	2008年 12月期	2007年 12月期	増減額
経常収益	8,560	7,755	805
保険料等収入	4,604	4,912	▲ 308
資産運用収益	1,666	1,586	79
うち利息及び配当金等収入	929	1,034	▲ 105
うち有価証券売却益	732	548	183
その他経常収益	2,289	1,255	1,034
うち責任準備金戻入額	1,998	1,023	974
経常費用	8,958	7,266	1,691
保険金等支払金	6,246	5,865	380
責任準備金等繰入額	0	0	0
資産運用費用	1,744	522	1,222
うち有価証券売却損	1,354	230	1,124
うち有価証券評価損	313	71	241
うち金融派生商品費用	8	161	▲ 152
事業費	593	574	18
その他経常費用	373	303	69
経常利益	▲ 397	488	▲ 885
特別損益	623	▲ 156	780
契約者配当準備金繰入額	85	104	▲ 18
税引前四半期純利益	140	227	▲ 86
法人税等(含む調整額)	130	105	24
四半期純利益	10	121	▲ 111

主な内訳
 ・個人保険: 194億円
 ・団体年金: 132億円

主な内訳
 ・円建債券: +24億円
 ・外貨建債券: 76億円
 ・その他の証券: 25億円
 ・外国株式: 10億円

主な内訳(前年同期比)
 ・国内株式: 395億円 (+195億円)
 ・国債等債券: 184億円 (+176億円)
 ・外国証券: 142億円 (-184億円)

主な内訳
 ・個人保険: +74億円
 ・個人年金: +145億円
 ・団体年金: +157億円

主な内訳(前年同期比)
 ・国内株式: 446億円 (+364億円)
 ・国債等債券: 17億円 (-48億円)
 ・外国証券: 690億円 (+614億円)

主な内訳
 ・国内株式: 170億円
 ・外国証券: 75億円
 ・その他の証券: 67億円

うち為替予約関連: 7億円(前年同期比 138億円)

うち価格変動準備金戻入額: 618億円

損益計算書(要約): T&Dフィナンシャル生命単体

(億円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減額
経常収益	2,208	1,267	941
保険料等収入	1,836	1,111	724
うち変額個人年金	1,626	874	752
資産運用収益	288	81	207
うち利息及び配当金等収入	31	31	▲ 0
うち金銭の信託運用益	256	46	209
その他経常収益	84	74	10
経常費用	2,368	1,333	1,034
保険金等支払金	666	738	▲ 71
責任準備金等繰入額	642	236	405
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額	401	98	302
資産運用費用	916	228	687
うち特別勘定資産運用損	911	226	685
事業費	121	107	14
その他経常費用	21	23	▲ 1
経常利益	▲ 159	▲ 66	▲ 93
特別損益	▲ 0	▲ 0	▲ 0
契約者配当準備金繰入額	0	1	▲ 1
税引前四半期純利益	▲ 159	▲ 67	▲ 91
法人税等(含む調整額)	▲ 46	▲ 20	▲ 26
四半期純利益	▲ 112	▲ 47	▲ 65

株価下落に対するヘッジは、金銭の信託運用益に計上。運用損益の悪化による繰入(334億円)との差額の主な要因は、ヘッジ対象外のファンドの損益悪化

うち、
・運用損益の悪化による繰入:334億円
・新契約の獲得による繰入:67億円

損益計算書(要約): T&Dアセットマネジメント単体

(百万円)

	2008年 12月期	2007年 12月期	増減額
営業収益	4,484	5,474	▲ 990
委託者報酬	2,867	3,460	▲ 592
運用受託報酬等	1,612	2,014	▲ 401
その他収益	3	-	3
営業費用	1,949	2,074	▲ 124
支払手数料	1,022	1,131	▲ 108
その他	927	942	▲ 15
一般管理費	2,181	1,831	350
営業利益	352	1,568	▲ 1,216
営業外収益	8	3	4
営業外費用	49	0	48
経常利益	311	1,571	▲ 1,260
特別損益	▲ 0	▲ 0	▲ 0
税引前四半期純利益	310	1,570	▲ 1,260
法人税等(含む調整額)	138	651	▲ 512
四半期純利益	171	919	▲ 747

貸借対照表(要約):大同生命単体

(億円)				(億円)			
	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額		2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
資産の部				負債の部			
現預金・コール	2,885	2,972	▲ 86	保険契約準備金	51,950	53,921	▲ 1,971
買入金銭債権	3,797	2,700	1,096	責任準備金	50,418	52,165	▲ 1,746
金銭の信託	185	1,046	▲ 861	危険準備金	824	826	▲ 1
有価証券	37,131	41,596	▲ 4,465	その他負債	792	1,018	▲ 225
公社債	23,500	23,940	▲ 440	価格変動準備金	398	735	▲ 336
株式	3,109	3,756	▲ 647	負債の部合計	53,922	56,734	▲ 2,812
外国証券	5,273	6,534	▲ 1,261	純資産の部			
その他の証券	5,247	7,363	▲ 2,116	株主資本	2,156	2,618	▲ 462
貸付金	8,114	8,903	▲ 788	資本金	750	750	-
有形固定資産	1,403	1,404	▲ 0	資本剰余金	0	0	-
その他資産	710	1,315	▲ 605	利益剰余金	1,405	1,867	▲ 462
繰延税金資産	1,222	441	781	評価・換算差額等	▲ 547	1,125	▲ 1,673
資産の部合計	55,530	60,478	▲ 4,947	その他有価証券評価差額金	▲ 552	1,118	▲ 1,671
				純資産の部合計	1,608	3,744	▲ 2,135
				負債及び純資産の部合計	55,530	60,478	▲ 4,947

主な減少要因

- ・公社債: 団体年金保険の責任準備金の減少による
- ・株式: 時価の下落
- ・外国証券: 外国公社債売却、ヘッジファンドの時価下落
- ・その他の証券: 投信の解約、時価の下落

- ・国内証券: 213億円
- ・外国証券: 392億円
- ・買入金銭債権: +53億円

貸借対照表(要約): 太陽生命単体

	(億円)				(億円)		
	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額		2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
資産の部				負債の部			
現預金・コール	1,864	1,598	265	保険契約準備金	55,278	57,311	▲ 2,032
買入金銭債権	1,371	1,605	▲ 233	責任準備金	54,522	56,520	▲ 1,998
有価証券	36,543	41,524	▲ 4,980	危険準備金	750	1,019	▲ 269
公社債	25,662	25,751	▲ 88	価格変動準備金	14	632	▲ 618
株式	3,570	6,385	▲ 2,814	負債の部合計	56,344	59,312	▲ 2,968
外国証券	7,109	8,672	▲ 1,562	純資産の部			
その他の証券	200	715	▲ 514	株主資本	1,595	1,663	▲ 67
貸付金	14,388	14,818	▲ 430	資本金	375	375	-
有形固定資産	1,607	1,622	▲ 14	資本剰余金	375	375	-
繰延税金資産	716	112	603	利益剰余金	845	913	▲ 67
貸倒引当金	▲ 15	▲ 25	9	評価・換算差額等	▲ 413	879	▲ 1,293
資産の部合計	57,526	61,855	▲ 4,329	その他有価証券評価差額金	67	1,361	▲ 1,293
				土地再評価差額金	▲ 480	▲ 480	▲ 0
				純資産の部合計	1,182	2,543	▲ 1,360
				負債及び純資産の部合計	57,526	61,855	▲ 4,329

主な変動要因:

- ・公社債: 総資産の減少に伴う減少
- ・株式: 売却および時価の下落
- ・外国証券: 売却および時価の下落
- ・その他の証券: 売却

- ・国内証券: 350億円
- ・外国証券: 282億円
- ・買入金銭債権: 2億円

貸借対照表(要約): T&Dフィナンシャル生命単体

(億円)

	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
資産の部			
現預金・コール	846	501	345
金銭の信託	635	301	334
有価証券	9,546	9,348	197
公社債	3,482	3,601	▲ 119
株式	7	9	▲ 2
外国証券	16	20	▲ 3
その他の証券	6,040	5,717	323
貸付金	68	72	▲ 4
有形固定資産	3	3	0
無形固定資産	34	33	0
繰延税金資産	129	87	41
資産の部合計	11,398	10,489	909

変額年金の保有契約高の増加により
投資信託が増加

(億円)

	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
負債の部			
保険契約準備金	10,739	10,115	624
責任準備金	10,683	10,041	642
危険準備金	166	135	30
価格変動準備金	4	4	0
負債の部合計	10,846	10,220	626
純資産の部			
株主資本	568	281	287
資本金	560	360	200
資本剰余金	460	260	200
利益剰余金	▲ 451	▲ 338	▲ 112
評価・換算差額等	▲ 16	▲ 11	▲ 4
その他有価証券評価差額金	▲ 16	▲ 11	▲ 4
純資産の部合計	552	269	282
負債及び純資産の部合計	11,398	10,489	909

2008年12月に増資完了(400億円)

貸借対照表(要約): T&Dアセットマネジメント単体

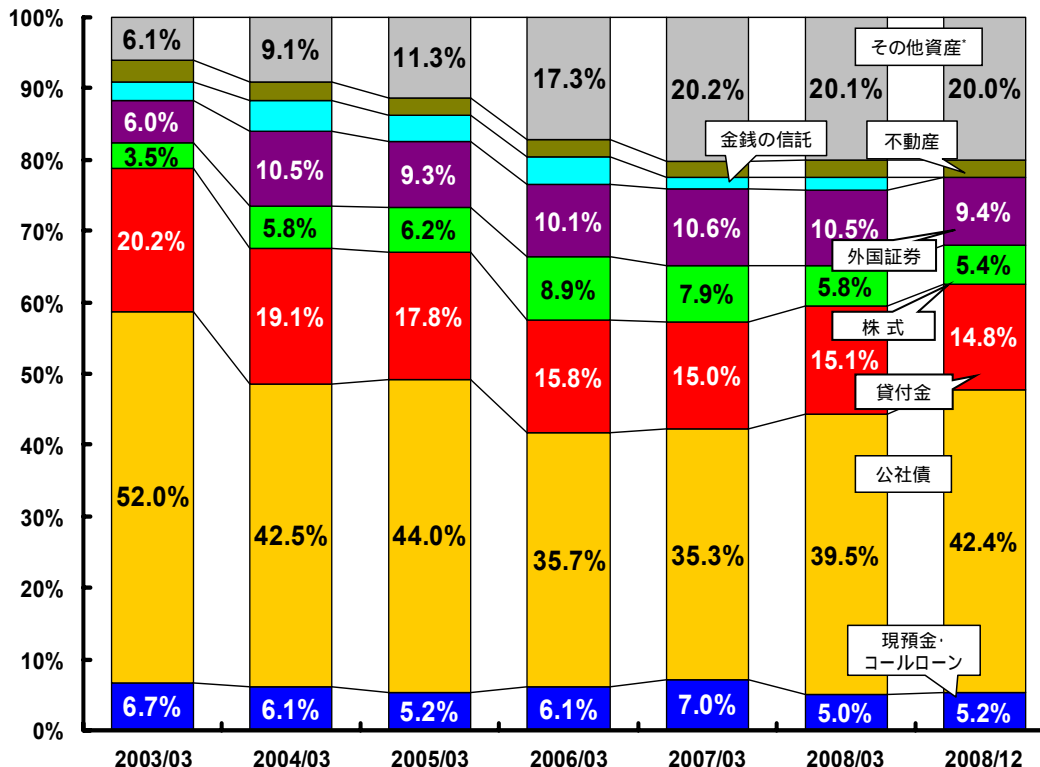
(百万円)

	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
資産の部			
流動資産	7,462	8,461	▲ 998
預金	5,404	6,725	▲ 1,321
未収委託者報酬	1,008	736	272
未収運用受託報酬等	534	697	▲ 163
その他	515	302	213
固定資産	905	874	30
有形固定資産	189	169	20
無形固定資産	55	33	21
投資その他の資産	659	671	▲ 11
資産合計	8,367	9,335	▲ 968

(百万円)

	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
負債の部			
流動負債	880	1,572	▲ 692
未払金	429	673	▲ 243
未払費用	217	230	▲ 12
その他	233	669	▲ 435
固定負債	245	207	37
退職給付引当金	244	207	36
その他	0	-	0
負債合計	1,125	1,780	▲ 654
純資産の部			
株主資本	7,242	7,555	▲ 313
資本金	1,100	1,100	-
資本剰余金	277	277	-
利益剰余金	5,864	6,177	▲ 313
評価・換算差額等	▲ 0	-	▲ 0
純資産の部合計	7,241	7,555	▲ 313
負債及び純資産の部合計	8,367	9,335	▲ 968

一般勘定資産構成比：大同生命

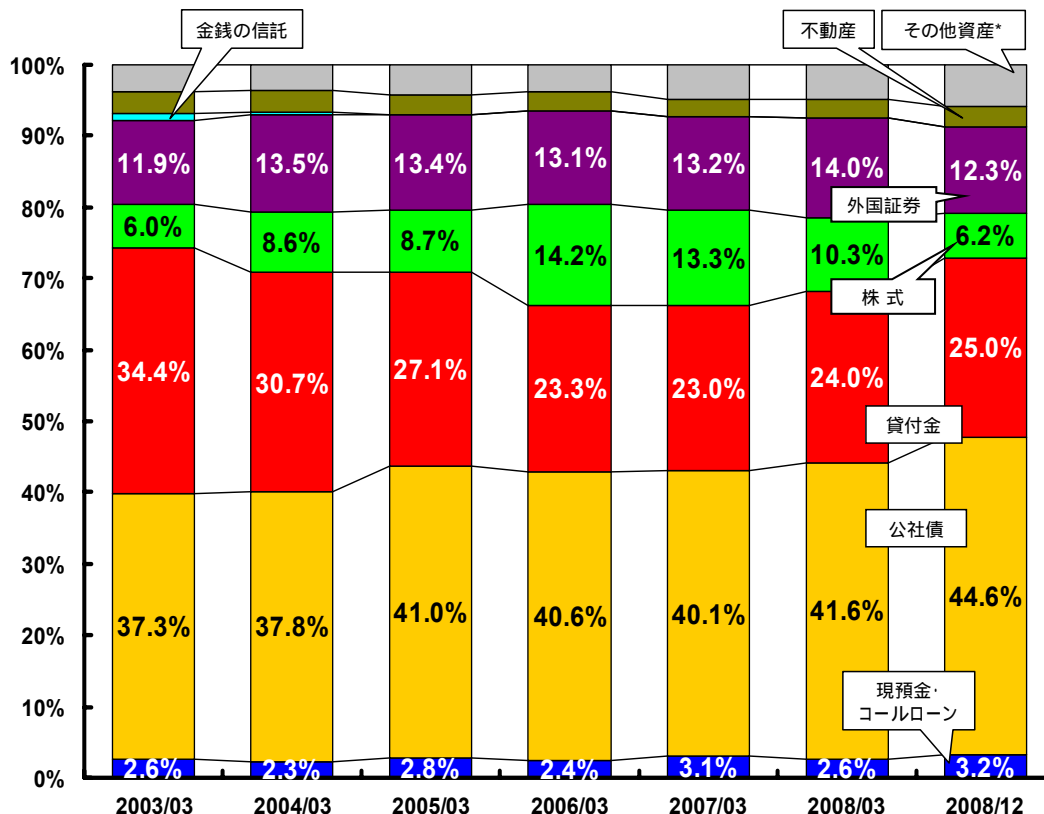


株式エクスポージャー **
10.9%
(2008/03 14.5%)
(2007/03 18.1%)

外貨エクスポージャー ***
2.8%
(2008/03 3.4%)
(2007/03 3.4%)

* 2008年12月期のその他資産：その他の証券（主に投資信託）9.4%、買入金銭債権 6.9% など ** 株式先物、投信、金銭の信託内の株式等を含めた実質的な株式エクスポージャー
*** 為替ヘッジ等を含めた実質的な外貨エクスポージャー

一般勘定資産構成比：太陽生命



株式エクスポージャー**
4.5%
(2008/03 10.9%)
(2007/03 14.5%)

外貨エクスポージャー***
2.8%
(2008/03 5.2%)
(2007/03 6.1%)

* 2008年12月期のその他資産：買入金銭債権 2.4%、その他の証券(主に投資信託) 0.3%など ** ヘッジ、株式投信等を含めた実質的な株式エクスポージャー
*** 為替ヘッジ等を反映した実質的な外貨エクスポージャー

外国証券・その他の証券の内訳

(億円)

	大同生命			太陽生命		
	2008年 12月期	2008年 3月期	増減	2008年 12月期	2008年 3月期	増減
外国証券	5,163	6,213	▲ 1,049	7,095	8,652	▲ 1,557
外国公社債	1,490	2,050	▲ 560	4,431	5,606	▲ 1,174
外国株式等	3,673	4,162	▲ 488	2,663	3,046	▲ 383
うちヘッジファンド	1,108	1,597	▲ 489	616	490	125
うちプライベートエクイティ	1,254	1,381	▲ 127	150	123	26
その他の証券	5,194	7,317	▲ 2,122	200	715	▲ 514
国内投資信託	4,903	6,976	▲ 2,072	154	664	▲ 510
うちREIT	39	50	▲ 11	-	35	▲ 35
その他	291	341	▲ 49	46	51	▲ 4
うちプライベートエクイティ	168	224	▲ 55	30	29	1

*ヘッジファンド、プライベートエクイティを除いた内訳は、大同生命・太陽生命とともに主に邦銀の外国籍SPCが発行する優先出資証券です。

外国証券(公社債)の内訳

(億円)

	大同生命 (2008年12月期)		太陽生命 (2008年12月期)	
外国国債	232	15.6%	4,029	90.9%
うちBBB格以上	232	15.6%	4,029	90.9%
国際機関債	30	2.0%	62	1.4%
うちBBB格以上	30	2.0%	62	1.4%
政府関係機関債・公企業債	14	0.9%	52	1.2%
うちBBB格以上	14	0.9%	52	1.2%
外国地方債	30	2.0%	-	-
うちBBB格以上	30	2.0%	-	-
外国事業債	1,183	79.4%	288	6.5%
うちBBB格以上	1,178	79.0%	288	6.5%
合計	1,490	100.0%	4,431	100.0%

* 「BBB格以上」は各社の社内格付けに基づいて分類しています

有価証券評価損の内訳

(億円)

	大同生命 (2008年12月期)	太陽生命 (2008年12月期)
公社債	16	-
株式	136	170
外国証券	45	75
外国公社債	0	-
外国株式等	44	75
うちプライベートエクイティ	1	0
その他の証券	122	67
国内投資信託	46	59
REIT	-	-
その他	75	8
プライベートエクイティ	75	-
合計	320	313

一般勘定資産の差損益：大同生命

(億円)

	満期保有目的債券 の含み損益		その他有価証券 の評価差損益		合計		
	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
合計	▲ 0	▲ 0	▲ 333	1,639	▲ 334	1,638	▲ 1,973
公社債	▲ 0	▲ 0	228	307	227	307	▲ 79
株式	-	-	526	1,147	526	1,147	▲ 621
外国証券	-	-	▲ 168	▲ 38	▲ 168	▲ 38	▲ 130
その他の証券	-	-	▲ 973	164	▲ 973	164	▲ 1,137
買入金銭債権	-	-	53	54	53	54	▲ 0
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	3	-	3	▲ 3

土地等					329	352	▲ 22
-----	--	--	--	--	-----	-----	------

* 有価証券のうち、時価のあるものを対象としています

** 土地等の差損益は、原則として鑑定評価額、重要性の低い物件等については公示価格をもとに算出しています

一般勘定資産の差損益：太陽生命

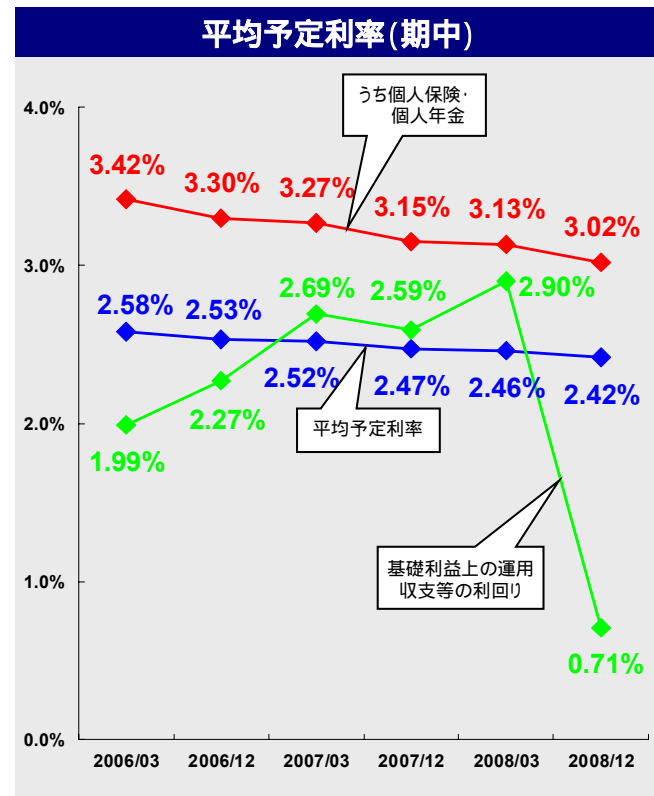
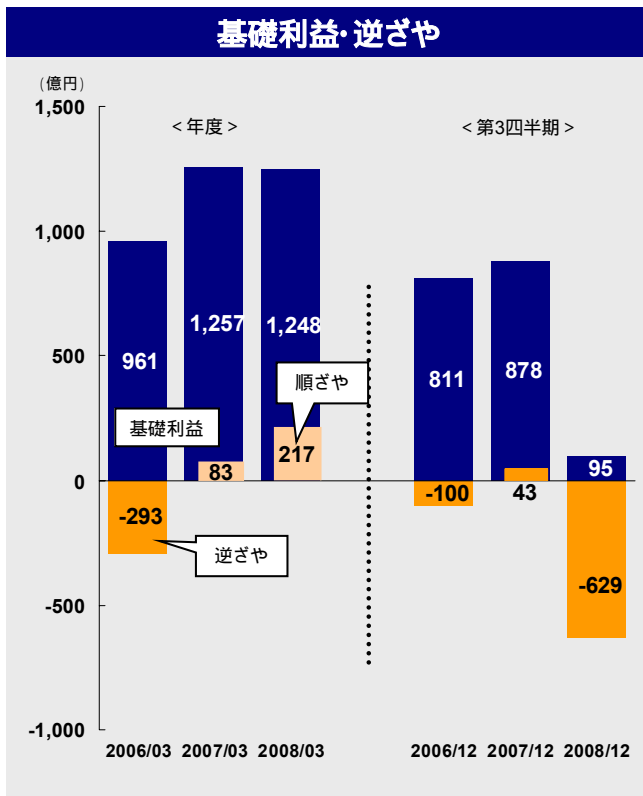
(億円)

	満期保有目的債券 の含み損益		責任準備金対応 債券の含み損益		その他有価証券 の評価差損益		合計		
	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	2008年 12月期	2008年 3月期	増減額
合計	109	44	630	492	128	2,129	868	2,666	▲ 1,798
公社債	78	14	630	492	384	124	1,093	631	462
株式	-	-	-	-	178	2,105	178	2,105	▲ 1,927
外国証券	-	-	-	-	▲ 420	7	▲ 420	7	▲ 427
その他の証券	-	-	-	-	▲ 18	▲ 110	▲ 18	▲ 110	91
買入金銭債権	30	30	-	-	3	2	34	32	2
譲渡性預金	-	0	-	-	-	-	-	0	▲ 0
金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土地等							360	358	2

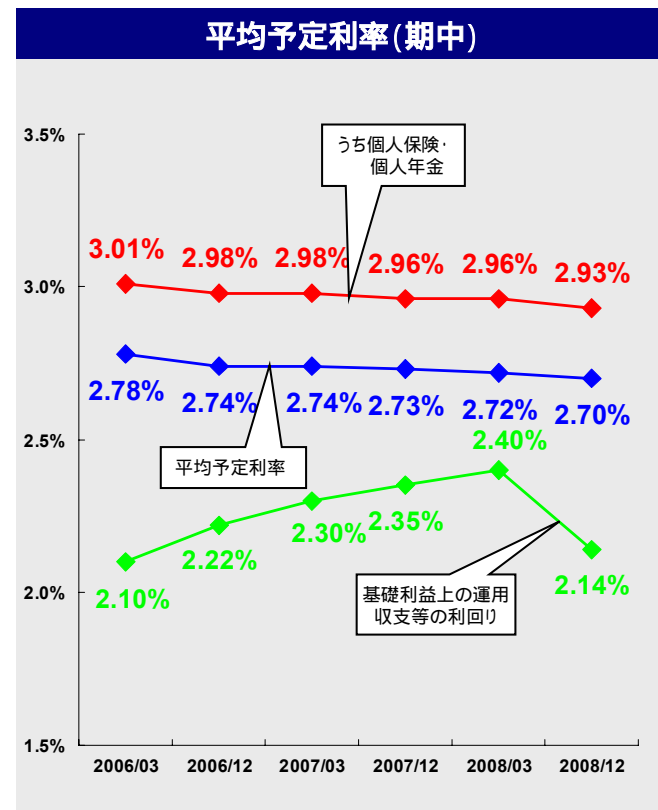
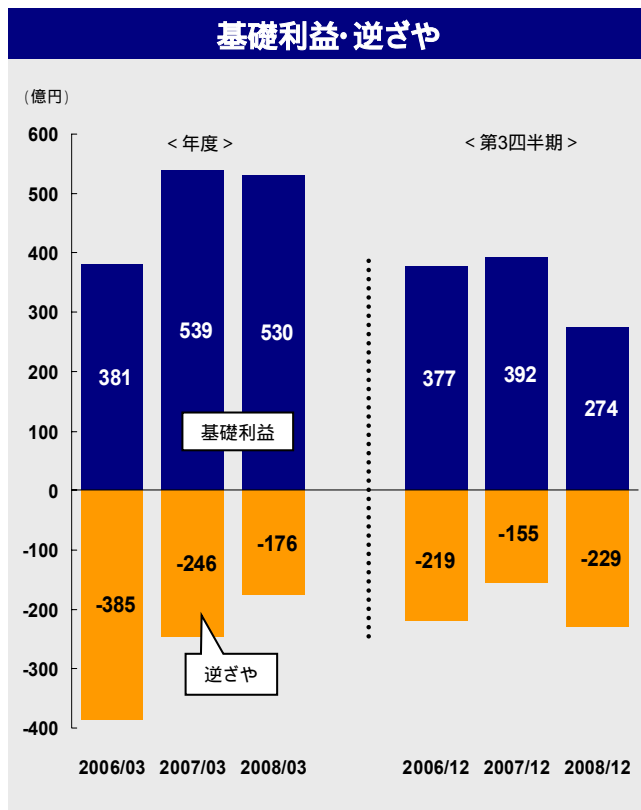
* 有価証券のうち、時価のあるものを対象としています

**太陽生命の土地等の差損益は、原則として鑑定評価額(重要度の低い物件等については公示価格)をもとに算出しています

基礎利益・逆ざや・平均予定利率：大同生命

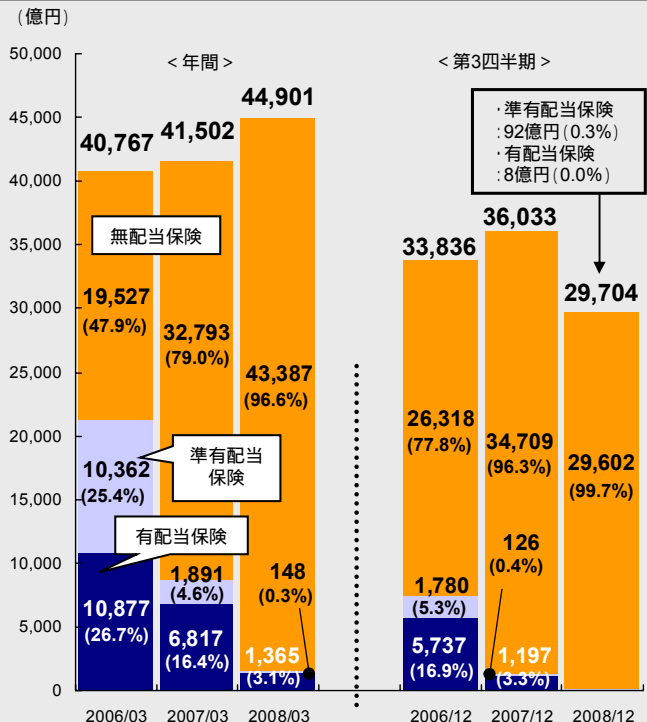


基礎利益・逆ざや・平均予定利率：太陽生命



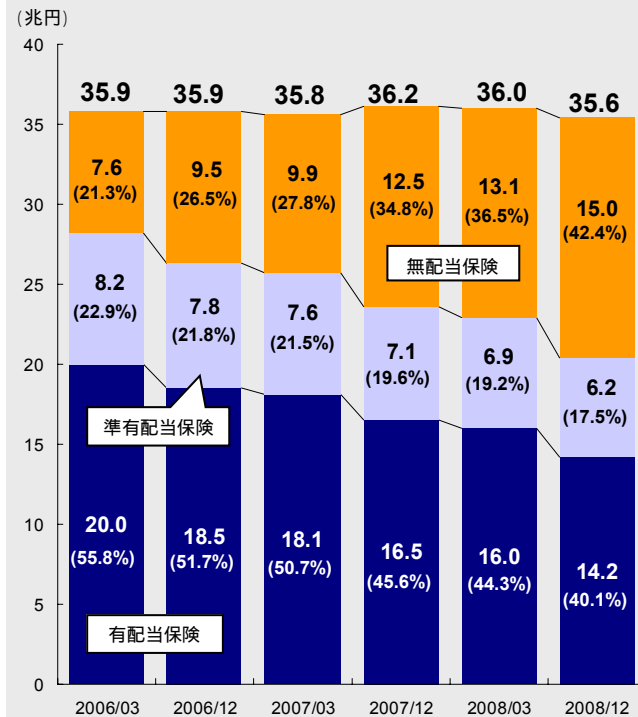
配当区分別構成比: 大同生命

有配当・無配当区分別 個人定期保険新契約高の推移

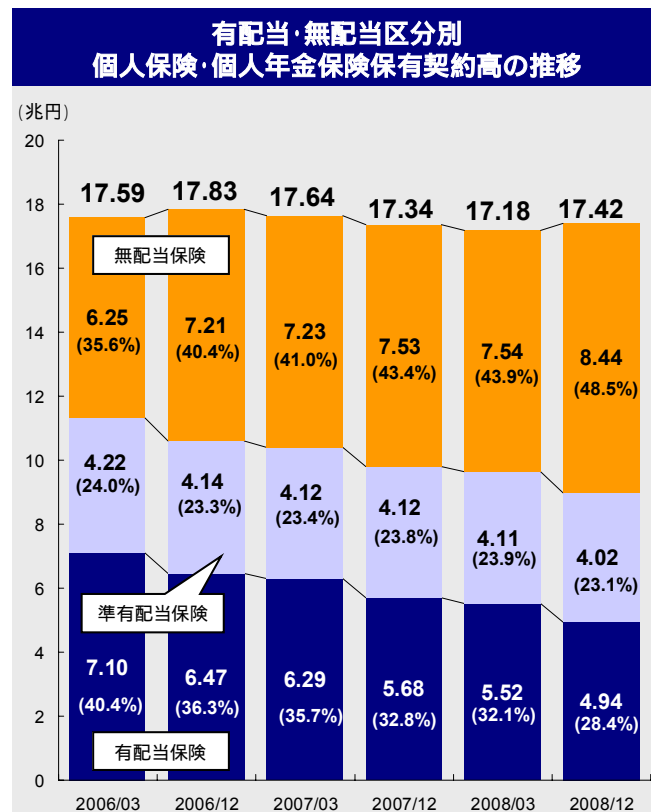
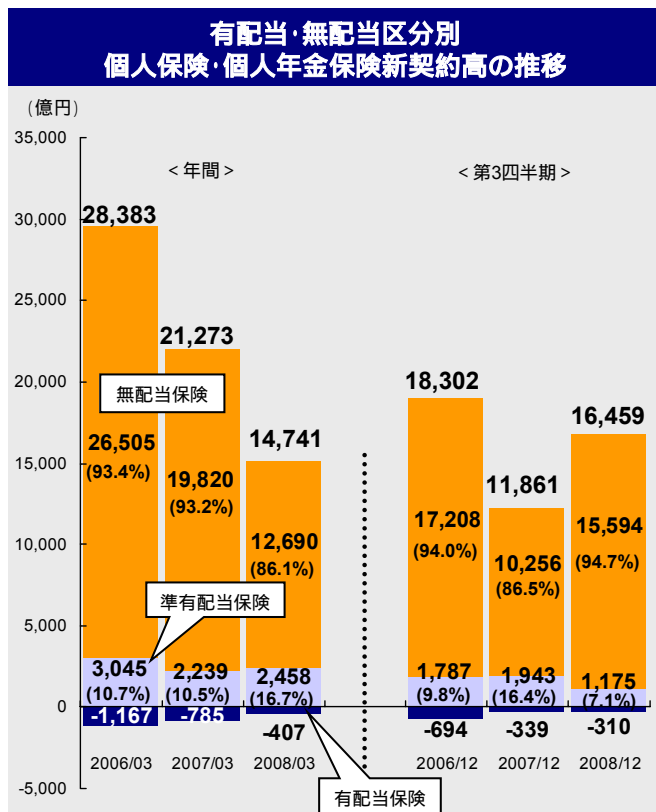


* 新契約高には転換純増加高を含みません

有配当・無配当区分別 個人定期保険保有契約高の推移



配当区分別構成比: 太陽生命



* 上表は、主契約・特約単位別に区分をしたものです。新契約高には、転換による純増加を含みます。

健全性指標明細：大同生命

(百万円)

項目	EEV上の 修正純資産	実質純資産	ソルベンシー・ マージン	
純資産合計(除く評価・換算差額等)	215,633	215,633	215,633	
不動産圧縮積立金	-	-	▲ 1,559	
社外流出予定額	-	-	▲ 4,650	株主配当金
その他有価証券評価差額金	▲ 35,297	▲ 55,248	▲ 55,248	税引後 税引前
貸付金の含み損益	20,244	-	-	税引後
ヘッジ会計適用に伴う差損益	475	475	-	税引後
土地の含み損益	21,066	32,972	28,026	税引後 税引前 税引前の85%
価格変動準備金	39,899	39,899	39,899	
危険準備金	82,451	82,451	82,451	
配当準備金中の未割当額	11,369	11,369	11,369	
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	-	131,340	131,340	
将来利益	-	-	5,298	
負債中内部留保に係る税効果	▲ 48,286	-	-	(価格変動準備金+危険準備金+配当準備金中の未割当額)×税率(36.11%)
税効果相当額	-	-	68,201	
一般貸倒引当金	73	-	114	税引後 税引前
負債性資本調達手段等	-	-	-	劣後ローン等取り入れ時には にのみカウント
負債性資本の含み損益	-	-	-	
有価証券含み損益(満期保有等)	4,322	▲ 66	-	税引後(子会社・関連会社株式の含み損益を含む) 税引前
合計	311,951	458,828	520,878	

健全性指標明細：太陽生命

(百万円)

項目	EEV上の 修正純資産	実質純資産	ソルベンシー・ マージン	
純資産の部(除く評価・換算差額)	159,586	159,586	159,586	
不動産圧縮積立金	-	-	-	
社外流出予定額	-	-	-	株主配当金
その他有価証券評価差額金	6,605	10,337	9,303	税引後 税引前 税引前の90%
貸付金の含み損益	35,876	-	-	税引後
ヘッジ会計適用に伴う差損益	1,302	▲ 54	-	金利スワップの特例処理分を含む(税引後) 税引後
土地の含み損益	▲ 863	▲ 12,030	▲ 1,351	税引後(土地再評価に係る差損益を含む) 税引前(B/S上の土地再評価差額金を含む) 税引前(土地再評価に係る差損益を含む)
価格変動準備金	1,410	1,410	1,410	
危険準備金	75,043	75,043	75,043	
配当準備金中の未割当額	21,199	21,199	21,199	
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	-	46,599	46,599	
将来利益	-	-	6,982	
負債中内部留保に係る税効果	▲ 35,253	-	-	(価格変動準備金+危険準備金+配当準備金中の未割当額) × 税率(36.1%)
税効果相当額	-	-	47,786	
一般貸倒引当金	913	-	1,430	税引後 税引前
負債性資本調達手段等	-	-	35,000	劣後ローン等取り入れ時には へのみカウント
負債性資本の含み損益	▲ 3,613	-	-	税引後
有価証券含み損益(満期保有等)	48,578	74,041	-	税引後(子会社・関係会社株式の含み損益を含む) 税引前
合計	310,788	376,133	402,991	

健全性指標明細:T&Dフィナンシャル生命

(百万円)

項目	EEV上の 修正純資産	実質純資産	ソルベンシー・ マージン	
純資産合計(除く評価・換算差額等)	56,814	56,814	56,814	
不動産圧縮積立金	-	-	-	
社外流出予定額	-	-	-	株主配当金
その他有価証券評価差額金	▲ 1,127	▲ 1,610	▲ 1,610	税引後 税引前
貸付金の含み損益	587	-	-	税引後
ヘッジ会計適用に伴う差損益	-	-	-	税引後
土地の含み損益	-	-	-	税引後 税引前
価格変動準備金	430	430	430	
危険準備金	16,667	16,667	16,667	
配当準備金中の未割当額	-	-	-	
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	-	17,895	27,403	変額年金に係る再保険貸を は除く、 は含む
将来利益	-	-	10	
負債中内部留保に係る税効果	▲ 5,129	-	-	(価格変動準備金+危険準備金+配当準備金中の未割当額)×法人税率分(30%)
税効果相当額	-	-	-	
一般貸倒引当金	4	-	7	税引後 税引前
負債性資本調達手段等	-	-	-	劣後ローン等取り入れ時には のみカウント
負債性資本の含み損益	-	-	-	
有価証券含み損益(満期保有)	4,807	6,867	-	税引後 税引前
合計	73,054	97,064	99,722	

主要業績の推移：3社合算

- 2001年3月期以前は大同生命・太陽生命の単体合算数値を、2002年3月期以降はT&Dフィナンシャル生命を含めた3社単純合算数値を記載しています。

(億円)

(各年3月期)	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
保有契約高 ^{*1}	544,660	544,129	542,561	541,622	577,821	579,255	585,084	595,735	602,650	598,999	593,403
新契約高 ^{*1 *2}	67,084	66,302	64,679	63,332	69,329	73,165	75,680	75,449	72,938	66,347	62,018
保険料等収入	24,973	24,275	22,921	21,696	21,137	20,047	18,785	17,989	19,023	18,115	16,131
解約失効高 ^{*1 *2}	46,492	47,927	48,440	47,280	47,028	52,157	51,991	48,757	51,027	53,625	50,642
基礎利益	1,354	1,145	969	1,281	1,265	1,142	1,417	1,298	1,272	1,733	1,597
契約者配当準備金繰入額 ^{*3}	553	499	561	443	436	396	436	449	444	564	453
営業職員数(人)	15,920	16,576	15,567	14,142	15,089	14,942	14,915	14,492	13,872	12,842	11,926
募集代理店数(店) ^{*4}	13,454	13,701	13,807	13,888	13,942	13,710	13,877	14,095	14,528	14,748	14,862
総資産	121,720	124,519	128,152	131,667	134,154	131,489	131,097	129,875	139,322	140,280	132,824

^{*1} 個人保険、個人年金保険の合計 ^{*2} 新契約高には転換純増加高を含む ^{*3} 大同生命では2001年3月期まで、太陽生命では2002年3月期までは社員配当準備金繰入額を、大同生命の2002年3月期、太陽生命の2003年3月期は契約者配当引当金繰入額を記載 ^{*4} 大同生命と太陽生命の合計

主要業績の推移：大同生命

(億円)

(各年3月期)	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
保有契約高 ^{*1}	393,400	392,838	390,711	389,897	389,291	393,426	392,948	396,942	400,080	397,320	398,971
うち個人定期保険	337,616	338,650	339,408	341,096	343,090	348,046	349,641	354,796	359,336	358,181	361,753
新契約高 ^{*2}	47,192	47,732	46,203	44,014	45,704	46,735	43,097	43,542	42,927	43,278	46,342
うち個人定期保険	40,737	42,416	42,513	40,486	42,929	42,985	40,873	41,260	40,807	41,419	44,898
保険料等収入	11,684	11,928	11,369	10,722	10,594	9,894	9,282	8,848	8,711	8,652	8,433
うち個人保険保険料 ^{*1}	7,249	7,026	6,848	6,867	6,620	6,849	6,410	6,642	6,678	6,738	6,694
解約失効高 ^{*1}	36,257	38,765	38,451	35,269	34,932	32,906	33,177	30,265	30,400	36,158	35,500
解約失効率 (%)	9.3%	9.9%	9.8%	9.0%	9.0%	8.45%	8.44%	7.70%	7.66%	9.04%	8.93%
基礎利益	1,354	1,145	969	1,142	1,098	887	1,073	1,027	961	1,257	1,248
契約者配当準備金繰入額 ^{*3}	399	343	395	332	306	265	305	305	273	400	312
営業職員数(人)	6,072	6,126	5,456	4,866	5,154	5,194	5,251	4,888	4,909	4,726	4,307
募集代理店数(店)	13,123	13,213	13,135	13,203	13,252	12,970	13,079	13,415	13,963	14,295	14,460
総資産	53,463	54,826	57,335	59,003	59,827	60,071	60,179	59,837	64,061	63,970	60,478

^{*1} 個人保険、個人年金保険の合計 ^{*2} 新契約高には転換純増加高を含む

^{*3} 2001年3月期までは社員配当準備金繰入額を、2002年3月期は契約者配当引当金繰入額を記載

主要業績の推移：太陽生命

(億円)

(各年3月期)	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
保有契約高 ^{*1}	151,260	151,291	151,850	151,725	152,329	152,686	160,778	169,662	175,915	176,445	171,822
うち個人保険	104,481	101,867	100,340	99,588	102,173	105,002	115,779	127,065	135,720	138,203	134,683
新契約高 ^{*1,2}	19,891	18,570	18,476	19,317	21,881	21,754	28,142	28,910	28,383	21,273	14,741
うち個人保険	16,506	13,398	13,332	14,581	20,479	20,910	27,972	29,024	28,615	21,070	13,721
保険料等収入	13,288	12,346	11,552	10,973	10,190	8,879	7,941	7,881	8,230	7,055	6,357
うち個人保険・個人年金保険	11,040	10,950	9,724	9,148	8,378	7,621	6,802	6,466	6,092	5,765	5,320
解約失効高 ^{*1}	10,235	9,161	9,988	12,011	12,096	13,188	13,626	14,240	16,440	15,038	13,486
解約失効率 ^{*1}	6.78%	6.06%	6.60%	7.91%	7.97%	8.66%	8.92%	8.86%	9.69%	8.55%	7.64%
基礎利益	-	-	-	139	138	287	375	338	381	539	530
契約者配当準備金繰入額 ^{*3}	153	155	166	111	108	112	119	134	159	150	139
営業職員数(人)	9,848	10,450	10,111	9,276	8,948	8,808	8,703	9,111	8,963	8,116	7,619
募集代理店数(店)	241	488	672	685	690	740	798	680	505	453	402
総資産	68,256	69,693	70,816	72,663	68,340	65,280	64,095	62,765	65,919	65,525	61,855

^{*1} 個人保険+個人年金保険 ^{*2} 新契約高には、転換による純増加を含む

^{*3} 2002年3月期までは社員配当準備金繰入額を、2003年3月期は契約者配当引当金繰入額を記載

主要業績の推移:T&Dフィナンシャル生命

(億円)

(各年3月期)	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
保有契約高 ^{*1}	36,201	33,142	31,357	29,130	26,654	25,233	22,610
うち変額個人年金	13	641	1,751	2,457	4,595	6,215	5,968
新契約高 ^{*1}	1,743	4,675	4,440	2,997	1,627	1,795	933
うち変額個人年金	12	651	904	608	1,286	1,795	933
保険料等収入	352	1,274	1,561	1,260	2,081	2,407	1,340
うち変額個人年金	12	663	1,008	772	1,642	2,024	1,037
解約失効高 ^{*1}	7,229	6,062	5,187	4,251	4,186	2,427	1,655
解約失効率 (%)	17.05%	16.75%	15.65%	13.56%	14.37%	9.11%	6.56%
基礎利益	27	▲ 32	▲ 31	▲ 67	▲ 70	▲ 64	▲ 181
契約者配当準備金繰入額	21	18	12	10	12	13	1
営業職員数 (人)	987	940	954	493	-	-	-
総資産	5,986	6,136	6,822	7,272	9,341	10,784	10,489

^{*1}個人保険、個人年金保険の合計

^{*2} T&Dフィナンシャル生命は、更生特例法に基づき2001年4月1日から2001年9月30日までを事業年度としているため、2002年3月期は、組織変更後の2001年10月1日から2002年3月31日までを事業年度として決算手続きを行っています。

本資料への問い合わせ先

**T&Dホールディングス
経営企画部 IRグループ
電話:03 (3434) 9142**

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。